

令和元年度 公表基準に基づく医療事故等の包括公表

1 レベル別集計

レベル分類	患者影響度	医療センター	八幡病院
		報告件数 (件)	
0	行為には至らなかった	69	416
1	一般的な検査を要したが影響がなかった	1,115	661
2	精密検査を要したが影響がなかった	83	49
3の1	軽微な処置・治療を要したが治癒	78	115
3の2	濃厚な処置・治療を要したが治癒	19	7
4の1	寛解・軽度の障害が残った	1	0
4の2	重大な障害が残った	2	0
5	死亡	1	0
合計		1,368	1,248

2 分類別集計

種別	医療センター		八幡病院	
	報告件数(件)	事故割合	報告件数(件)	事故割合
与薬	372	27.2%	240	19.2%
転倒・転落	348	25.5%	145	11.6%
チューブ・ライン類	172	12.6%	235	18.8%
調剤・製剤管理	45	3.3%	104	8.3%
検査	51	3.7%	95	7.6%
食事	28	2.0%	56	4.5%
処置・処方	47	3.4%	65	5.2%
採血	24	1.8%	36	2.9%
手術	36	2.6%	73	5.9%
その他	245	17.9%	199	16.0%
合計	1,368	100%	1,248	100%

3 医療安全向上のための主な業務改善

種別	項目	病院内で工夫された改善例
転倒・転落	転倒転落防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・病院におけるTV用動画を作成した。 ・患者が検査に行く際に、転倒転落アセスメント後の患者危険度を表示した。 ・離床センサー使用について、説明会を実施した。
採血	採血時の合併症対応	<ul style="list-style-type: none"> ・採血を受ける患者への説明・対応手順を作成した。 ・合併症発生時の対応フローを作成し、速やかに診療・手当ができるよう周知した。
その他	ペン型インスリン針による針刺し事故予防	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署において原因調査後、 ①針廃棄容器持参の徹底 ②針取り外し時のコッヘル鉗子使用の徹底を実施した。
	医療安全に対する意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全推進週間に合わせて、各部署より現在取り組んでいる課題のポスター・標語を作製・掲示した。職員が投票を行い、優秀賞などの表彰も行った。 ・医療安全対策ワーキンググループにおいて、委員に1分間スピーチを導入した。
	身寄りのない患者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・独居世帯が増える中、身寄りのない患者へのインフォームドコンセント（医師説明）や意思決定支援について、カンファレンスを開始した。